

～牙狼を使いこなすか？知恵を使うか？～

お盆商戦 全体所感



グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した
存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、
コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。

皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹です。
本日は、「お盆商戦の全体所感をお伝えさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

■現在のホールビジネスは、 “4円の成果＝全体所感”という構図が顕著だった商戦。

右項の図表は、データCOMPASS会員＋無料登録会員に聞いた、「部門別“期待値に対する稼働結果所感”です。右項のデータからは、以下が読み取れると分析しています。

- ① “4円パチンコの稼働所感＝店舗全体の稼働所感”という構図が顕著。
→4円パチンコが盛り上がらないと市場全体での盛り上がり感が出ない商売。
- ② 大規模店(700台以上)のパチスロは結構よかった。「期待より良い」＋
「期待どおり」の回答が20スロ低スロともに過半数を超える。
- ③ 小規模店(450台未満)が業績格差が最も大きい。
「悪かった」・「良かった」との回答率がともに最大値。

■2017年お盆商戦 部門別「期待に対する結果」所感

今年(2017年)のお盆商戦についてご質問いたします。
お盆商戦(8月1日～8月16日)の稼働状況は自社の期待に対してどの程度の結果となりましたか？

回答数103

		回答数	期待より 良かった	ほぼ期待 どおり	期待より 悪かった
700台以上 店舗	4円パチンコ部門	22	18.2%	18.2%	63.6%
	低玉パチンコ部門	22	9.1%	45.5%	45.5%
	20円パチスロ部門	22	22.7%	54.5%	22.7%
	低コインパチスロ部門	18	22.2%	38.9%	38.9%
	店舗全体稼働	22	9.1%	31.8%	59.1%
450以上 -700台未満 店舗	4円パチンコ部門	40	10.0%	25.0%	65.0%
	低玉パチンコ部門	37	24.3%	43.2%	32.4%
	20円パチスロ部門	41	14.6%	41.5%	43.9%
	低コインパチスロ部門	34	14.7%	67.6%	17.6%
	店舗全体稼働	42	9.5%	31.0%	59.5%
450台未満 店舗	4円パチンコ部門	37	18.9%	24.3%	56.8%
	低玉パチンコ部門	36	22.2%	25.0%	52.8%
	20円パチスロ部門	38	21.1%	26.3%	52.6%
	低コインパチスロ部門	29	24.1%	31.0%	44.8%
	店舗全体稼働	39	12.8%	25.6%	61.5%

■牙狼を導入しなかった小規模店が最も業績が良かった商戦。

上図は「期待値に対する結果所感」ですから、稼働実数がどうあれ、各々の店舗の
“思惑”に対する結果の所感です。ホールの現在の“心の内”を反映している数値であると
考えています。最も“良かった”回答率が高いのが「450台未満」の小規模店ですが、
これは「牙狼が入らなかった店」が「思ったより良かった」という結果になったと分析しています。
「小規模店はいい加減に身の丈に合わないような“高級車”を取り扱うのをやめて、低稼働
でも利幅が大きい豊丸や高尾の機械等、“軽自動車”の事業を頑張った方が良い。」という
象徴的な結果だと考えています。

一方、最も「良かった」回答が少なかったのが中規模店(450～700台未満)です。中規模店
は“店長の力量”が問われる店規模で、「機械知識」・「粗利率コントロール」・「販促知
識」・「店舗環境維持」等、総合的な店舗運営力が必要なのですが、現状は店規模や入替
台数差を覆すほどの“人財育成”ができていない店が多く、「牙狼を沢山入れた大規模店に
引っ張られた」という店が多かったのだと分析しています。お金をあまり使えない小規模店の
店長の方が色々と考えて店舗運営する中、大規模店は「牙狼」を、小規模店は「知恵」を
使いこなせた店が業績が良かった商戦だと分析しています。「牙狼」も「知恵」も無い店は
もうヤバイですね。ぜひ参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。